

2024年1月15日

各 位

東京都千代田区外神田一丁目18番13号
株式会社エスプール
代表取締役会長兼社長 浦上 壮平
(コード番号: 2471)
問い合わせ先:
取締役管理本部担当 佐藤 英朗
電話番号 03(6853)9411(代表)

(訂正)「2022年11月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2023年1月12日に公表いたしました「2022年11月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正がありましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

「2022年11月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の発表後に訂正すべき事項があることが判明したため、これを訂正するものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所については、下線 $\underline{\hspace{1cm}}$ を付して表示しております。

① サマリー情報

1. 2022年11月期の連結業績(2021年12月1日～2022年11月30日)

(3)連結キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年11月期	2,862	<u>△2,850</u>	<u>△737</u>	3,212
2021年11月期	2,195	△2,514	1,742	3,938

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年11月期	2,862	<u>△2,839</u>	<u>△748</u>	3,212
2021年11月期	2,195	△2,514	1,742	3,938

② 添付資料 6 ページ

1. 経営成績等の概況

(2) 当期の財政状態の概況

② キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当連結会計年度の現金及び現金同等物は 725 百万円減少し、3,212 百万円となりました。各活動によるキャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

[省略]

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度比 336 百万円増加の 2,850 百万円の支出(前連結会計年度は 2,514 百万円の支出)となりました。これは、主に株式会社エスプールプラスの新農園建設等による有形固定資産の取得による支出 2,763 百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、737 百万円の支出(前連結会計年度は 1,742 百万円の収入)となりました。収入及び支出の内訳は、長期借入金の返済による支出 228 百万円、配当金の支払額 472 百万円です。

(訂正後)

当連結会計年度の現金及び現金同等物は 725 百万円減少し、3,212 百万円となりました。各活動によるキャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

[省略]

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度比 325 百万円増加の 2,839 百万円の支出(前連結会計年度は 2,514 百万円の支出)となりました。これは、主に株式会社エスプールプラスの新農園建設等による有形固定資産の取得による支出 2,752 百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、748 百万円の支出(前連結会計年度は 1,742 百万円の収入)となりました。収入及び支出の内訳は、長期借入金の返済による支出 228 百万円、配当金の支払額 472 百万円です。

③ 添付資料 20 ページ

4. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年12月1日 至 2021年11月30日)	当連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
[省略]		
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,143	△2,763
無形固定資産の取得による支出	△25	△12
投資有価証券の取得による支出	△199	△29
投資有価証券の売却による収入	—	65
固定資産の売却による収入	0	0
敷金及び保証金の差入による支出	△153	△227
敷金及び保証金の回収による収入	3	113
その他	3	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,514	△2,850
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	1,100	—
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△97	△228
配当金の支払額	△259	△472
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,742	△737
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,423	△725
現金及び現金同等物の期首残高	2,514	3,938
現金及び現金同等物の期末残高	3,938	3,212

(訂正後)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年12月1日 至 2021年11月30日)	当連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
[省略]		
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,143	△2,752
無形固定資産の取得による支出	△25	△12
投資有価証券の取得による支出	△199	△29
投資有価証券の売却による収入	—	65
固定資産の売却による収入	0	0
敷金及び保証金の差入による支出	△153	△227
敷金及び保証金の回収による収入	3	113
その他	3	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,514	△2,839
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	1,100	—
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△97	△228
リース債務の返済による支出	—	△10
配当金の支払額	△259	△472
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,742	△748
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,423	△725
現金及び現金同等物の期首残高	2,514	3,938
現金及び現金同等物の期末残高	3,938	3,212

以上